

対策箇所図(令和5年度)



②個人所有のブロック塀が不安定で危険



[対策]
H30年度に個人所有者によるブロック塀の補修もしくは取り壊しを依頼しているが現状のまま。
道路管理者による転倒防止柵設置や注意喚起の看板等の設置済み。
今後も継続して所有者へ安全対策の実施を依頼する。

[事業主体]
個人所有者、山本地域振興局

①個人所有のブロック塀に亀裂があり危険



[対策]
H30年度に個人所有者によるブロック塀の補修を依頼しているが現状のまま。
道路管理者によるカーコン設置や注意喚起の掲示済み。
今後も継続して所有者へ安全対策の実施を依頼する。

[事業主体]
個人所有者、八峰町建設課、八峰町教育委員会

③歩道に隣接するブロック塀が不安定で危険



[対策]
所有者へ転倒しないよう対策を依頼しているが現状のまま。
今後も継続して所有者へ安全対策の実施を依頼する。

[事業主体]
個人所有者
八峰町建設課
八峰町教育委員会

④歩道の幅が狭く交通量も多いため危険



[対策]
水沢バイパス事業化の中で地元住民の要望などを踏まえて検討する。
現場を徒歩通学させない。

[事業主体]
八峰町教育委員会
山本地域振興局

⑤周辺の雑木や草が伸び、人目につきにくい環境になっている。熊被害等の危険がある。



[対策]
雑木や草の除伐を検討する。
現場を徒歩通学させない。

[事業主体]
八峰町農林振興課
八峰町建設課

⑥道路わきの側溝に蓋がなく、落下の恐れがあるため危険



[対策]
冬の間のみポールを設置する。
歩行する児童生徒へ注意するよう周知する。

[事業主体]
八峰町建設課
八峰町教育委員会